

2015年8月31日
一般社団法人不動産証券化協会

AJFI (ARES Japan Fund Index) の算出ロジック一部修正の件

1. ロジック修正の経緯

AJPI・AJFIの算出上、損益をインカム損益及びキャピタル損益に振り分け、インカム収益率、キャピタル収益率を算出しています。

これまで、対象ファンドの「その他損益」を一括してインカム損益として計上しておりましたが、AJPI・AJFIを稼働させる過程で、「その他損益」を構成する費目のうち、減損損失等の一部費目は、インカム損益よりもキャピタル損益に計上するほうが望ましいとの認識に達しました。

2. ロジック修正の概要

そのため、「その他損益」のうち、キャピタル損益に振り分けるべき費目を切り分け、「キャピタル損益」に計上する措置を講じました

そのため、減損損失等の影響で一部インデックスのインカム収益率がマイナス値になる事態が回避されることとなりました。

ただし、インカム収益率とキャピタル収益率の合計である総合収益率は、対象ファンドが同じであれば、特段の要因がない限り本算出ロジックの影響は受けない見込みでございます。

<ロジック修正のイメージ>



以上